

みなさんの声を政治にとどけます

市議会議員 石井ひろかず



図書館分室職員の待遇改善を市が約束

文教経済委員会では、由井市民センターみなみ野分館の図書室を中央図書館みなみ野分室とする条例改正案など審議しました。私は、そこで働く方々の雇用条件についてだし、市の臨時職員に準じて、時給920円以上に引き上げたいとの答弁を引き出しました。

他の地区図書室も同様に図書の分室にできないか、その条

教科書採択に教育現場の声を

文教経済委員会では、中学校の教科書選定について、資料作成委員会の人選についても質問しました。教員は特定の学校に偏らないようにし、保護者代表はPTAの推薦を受けて選んでいくとの回答でした。教科書見本を各学校に回覧させて、現場の教員の声を上げる仕組みはあり、教科書センターにある見本

など見て一般の方もアンケートを提出できます。これらの現場、市民の声が、どれだけ採択の際に反映されるか質問したところ、「特に決まりはなく、ある程度」という答えでした。この比重を高め、現場の声を重視する仕組みが必要だと痛感しました。透明で納得のいく採択の仕組みづくりを求めています。

戦争法案強行採決に抗議



国会前で抗議=7月16日

石井ひろかず

市議1期。文教経済委員、復興支援・防災・危機管理対策特別委員、奨学審議会委員。フェイスブック、ツイッターで情報発信しています！

衆議院の委員会と本会議で戦争法案の強行採決が繰り返された二日間、私も、国会前で「憲法守れ」「戦争するな」の声を上げてきました。狭い歩道に身動きもできないほど大勢の市民が詰めかけ、特に青年や女性の元気な姿が目立ちました。

日本が攻められてもいないのに、遠い海外の戦地で武力行使をするのは、明らかに憲法違反です。中東の石油が途絶える事態などでも武力行使を認めるなど、戦前の日本と同じ理屈でアメリカの侵略戦争の片棒を担ぐとするものです。イラク戦争のような道理も正義もない戦争

にも日本は無批判であり、現にそこに送られた自衛隊は戦死者を出す寸前でした。ひとたび戦闘になれば、取り返しがつきません。戦争しない国として積み上げてきた信頼をなくし、日本人全体もテロなどの危険にさらされることにもなります。

憲法も民意も踏みにじる強行採決の暴挙は許せません。歴史的国民的な大運動で、戦争法案を廃案にし、安倍政権を退陣させましょう。八王子でも、これまで以上に平和と道理を求める声を広げて、平和憲法を守っていきましょう。

横田基地の騒音対策を強化し 住民の静かで安全な暮らしを守れ

おかげさまで、市議会で働かせていただけるようになって3か月、初めてづくしの慌ただしい日々を過ごしています。

初めての定例会になった第2回定例会では、横田基地の騒音被害とオスプレイの配備計画について一般質問しました。

3年前の自衛隊の航空総隊司令部の移転により自衛隊機の利用も増えた横田基地は、パラシュート降下訓練や、夜間や低空の訓練も増え、八王子の騒音被害も深刻になっています。そこで、騒音測定を強化し、実態を細



横田基地オスプレイ配備に反対する集会=6月21日

横田基地へのオスプレイ配備計画反対を

八王子の空も何度か飛んだオスプレイについては、パネル写真を使って、機体に対してプロペラが短く、オートローテーション機能不備という致命的欠陥があることが頻発していることを説明。横田基地配備の計画が発表されたCV22は、特殊部隊を運ぶ危険な任務のため、夜間や低

空の訓練が多く、沖縄に配備された海兵隊のMV22より事故率が3倍以上も高いこと、通常の輸送機と比べると10倍以上の事故率になることなどを示して、周辺自治体とも連携して市として配備に反対していくよう求めました。

市側の答弁は、「安全保障は国の専管事項」としながら、国に「十分な

説明と安全に対する配慮を求める」というものでした。

私は、オスプレイ配備反対の声は「オール八王子」「オール東京」「オール関東」の声になると確信すると訴え、沖縄の翁長県知事が新基地建設反対を貫いているように、市長は市民の安全を守る立場に立つことを強く求めました。

日本共産党 八王子市議会議員

石井ひろかず

〒192-0906 八王子市北野町 560-2-106
電話 649-2809 FAX 642-0065

日本共産党八王子市議団ニュース 20期—No.4 2015年7・8月号
発行 日本共産党八王子市議団 TEL 620-7317 FAX 626-3398

共産党 八王子 検索



パネルを使って質問する石井ひろかず議員=6月12日